

取付説明書



アルパイン 11型ナビゲーションユニット用取付キット

車種	年式	型式
N-BOX	R5/10～現在	JF5・6
N-BOX カスタム		

2024年4月現在のもので、4月以降の車両は変更されている場合があります。

ここでの説明は、車両部品の取り外し、キットの取付・配線位置の説明に限らせていただきます。
各製品の取り扱いは、製品付属の取扱説明書をご確認ください。
取り付けの際は、製品付属の取付説明書に記載されている注意事項を必ずお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

※取り付け作業の前に、バッテリーのマイナス端子を外してください。

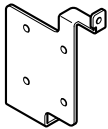
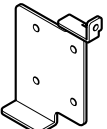
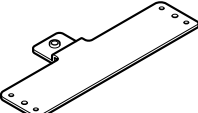
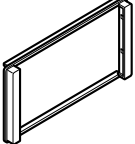
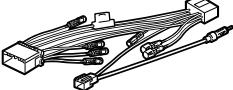
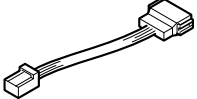
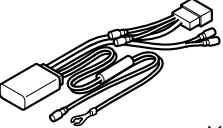
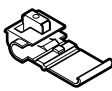
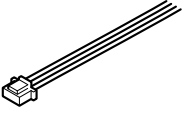
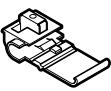
1

構成部品

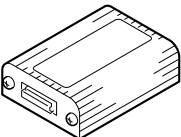
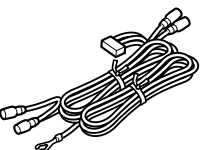
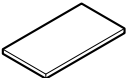
※以下製品の構成部品は各製品同梱の取付説明書を参照してください。

- ・XF11NX2 (11型ナビゲーション)
- ・XF11NX2S (11型ナビゲーション)
- ・DAF11Z (11型ディスプレイオーディオ)
- ・DAF9Z (9型ディスプレイオーディオ)

■取付キット

専用パネル  ×1	取付ブラケットA  ×1	取付ブラケットB  ×1	取付ブラケットC  ×1	バインド小ねじ(M5×8)  ×2
トラスタッピングねじ(φ4×12)  ×2	ボルト (M5×15)  ×1	フェイスパネル  ×1	サイドプレート  ×2	バインドねじ (M5×8)  ×2
タッピングねじ(φ5×10)  ×2	電源コード  ×1	バックカメラ変換ハーネス  ×1	ステリモ変換アダプター  ×1	CAN接続ケーブル  ×1
圧着コネクタ  ×2	ステリモダイレクトケーブル  ×1	圧着コネクタ  ×3		

■純正カメラ接続ユニット

カメラ変換ボックス  ×1	変換ケーブル  ×1	AVN接続ケーブル  ×1	電源ケーブル  ×1	クッション(103mm×65mm)  ×1
--	---	--	--	--

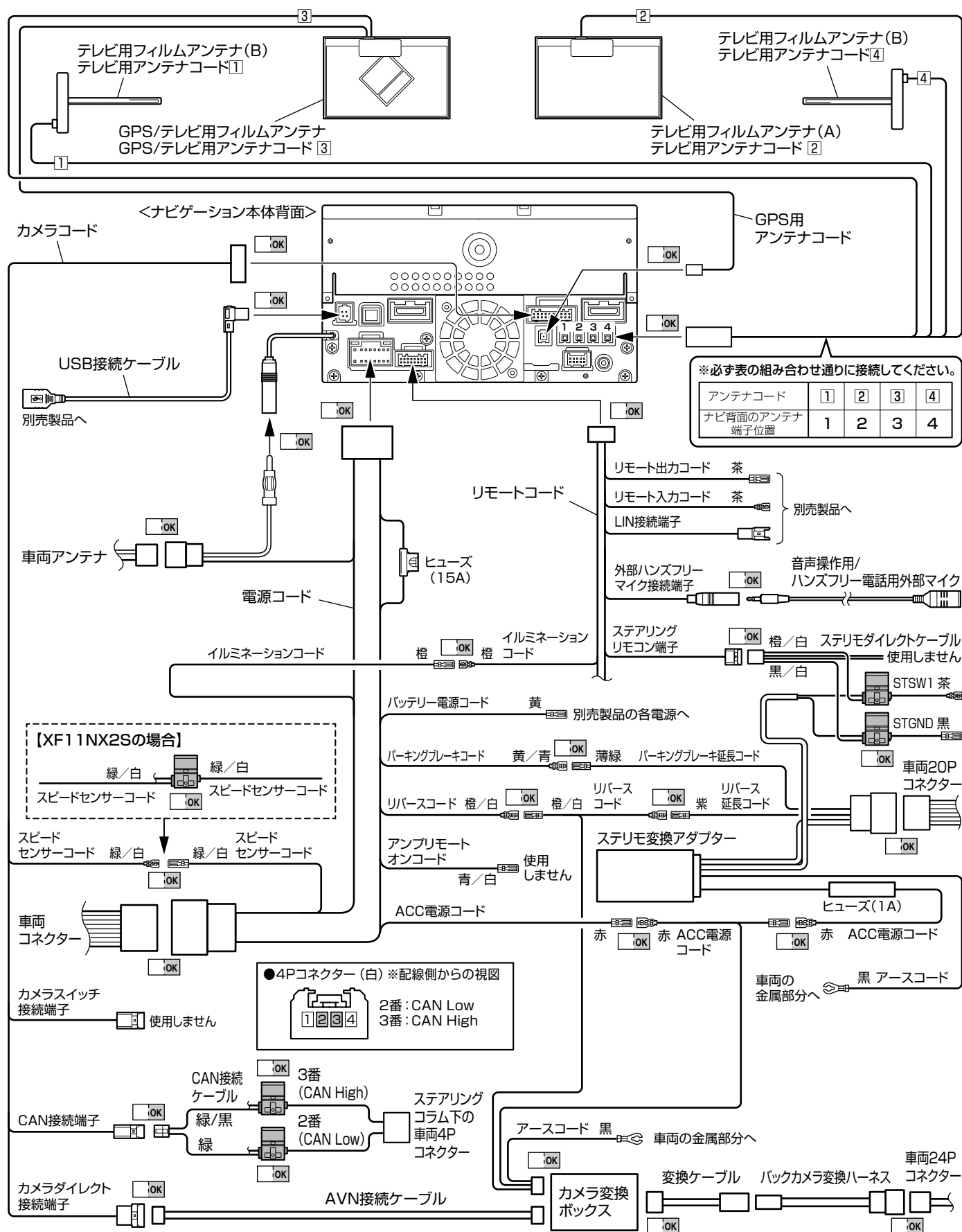
2

必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、カッターナイフ、ニッパー、マスキングテープ、
プライヤー、定規、保護手袋(軍手など)

■基本接続図

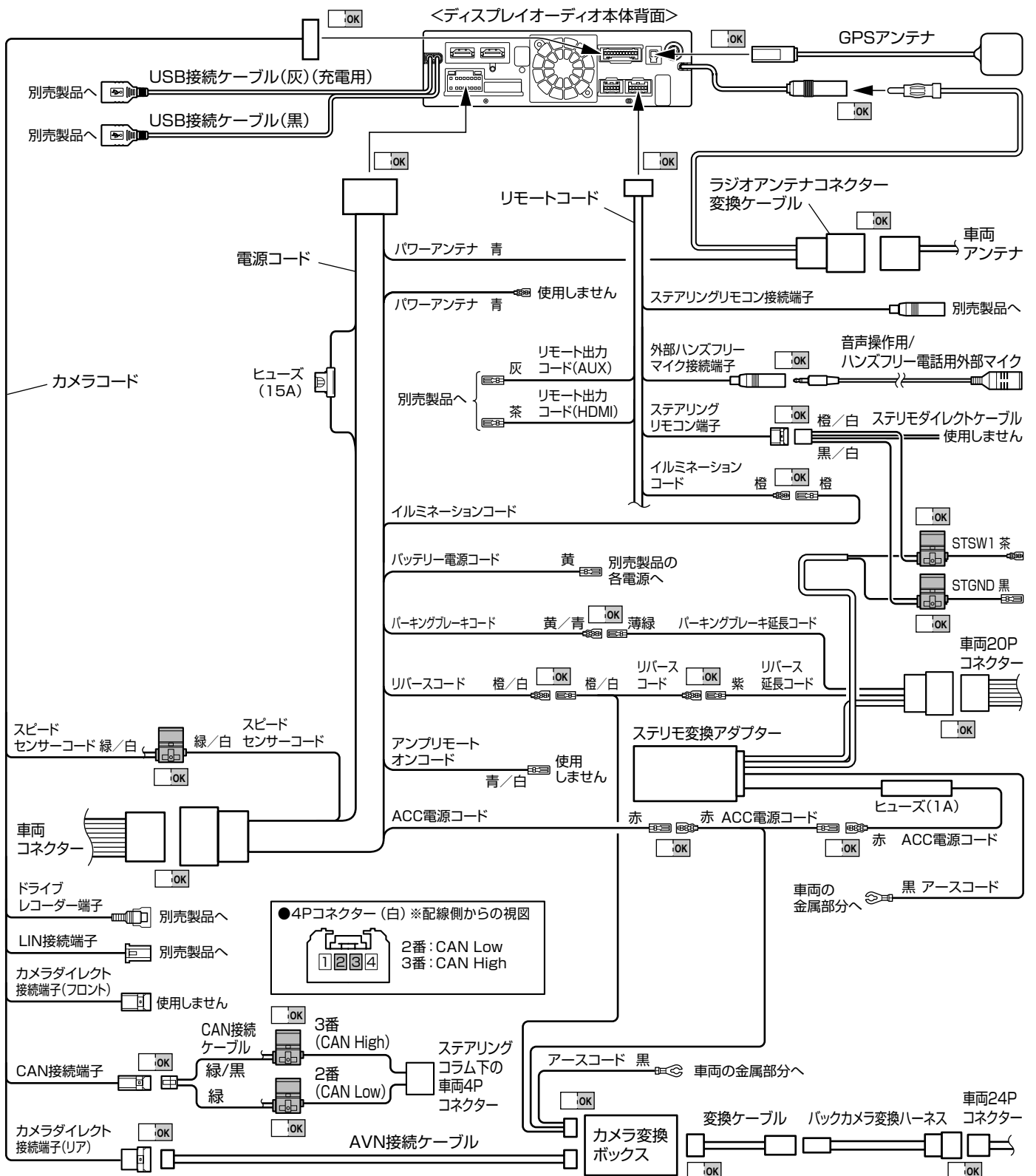
【ナビゲーションの場合】

(誤接続を防ぐために、接続することに ☐ OK に ✓ 点をつけてください)

■基本接続図

【ディスプレイオーディオの場合】

(誤接続を防ぐために、接続するごとに ☐ OK に ✓ 点をつけてください)



ディスプレイオーディオのカメラ設定は以下に設定してください。

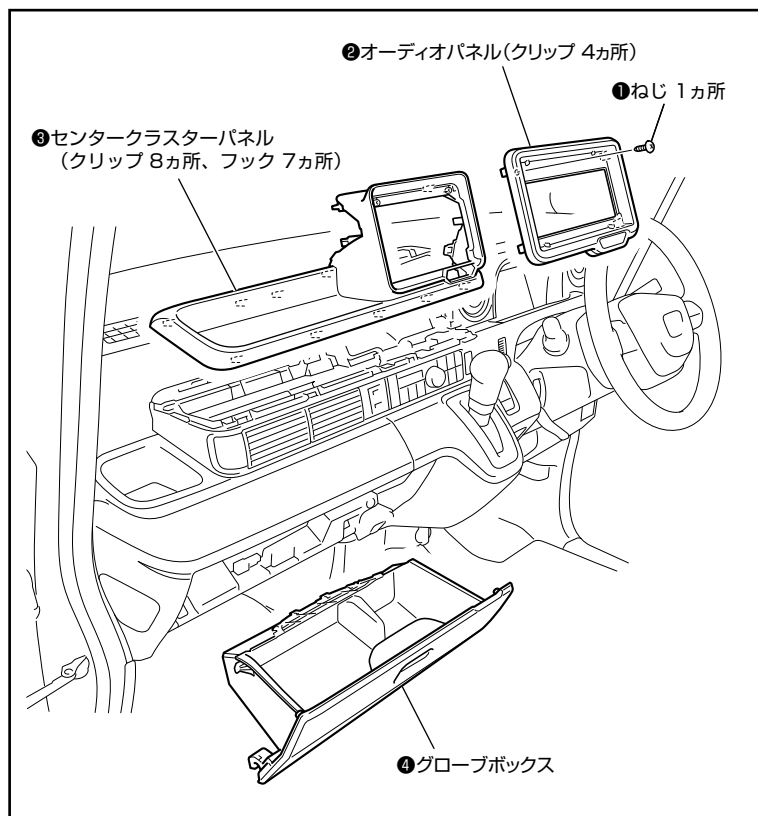
- ・カメラ 1 (リアカメラ) 設定 On
- ・カメラ 1 (リアカメラ) 映像方式 NTSC (初期値)
- ・カメラ 2 設定 Off
- ・カメラ 2 設定 NTSC (初期値)

※カメラガイド表示は Off で使用してください。

※操作方法是ディスプレイオーディオの取扱説明書を合わせて参照してください。

※配線の仕様は予告なく変更することがあります。

1. 車両部品の取り外し



■インパネ周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

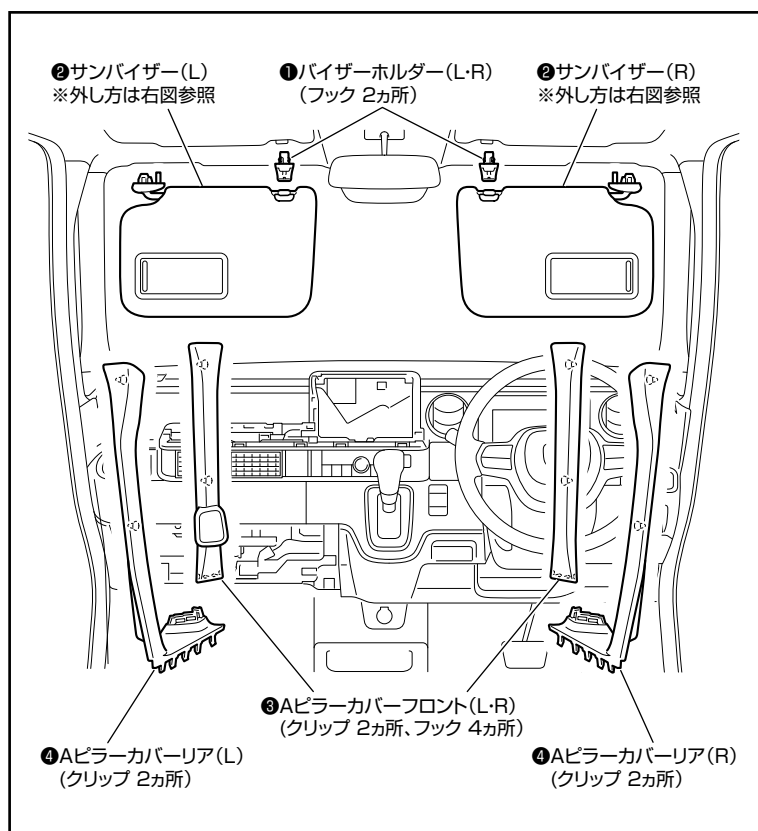


●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじの紛失にご注意ください。



Memo

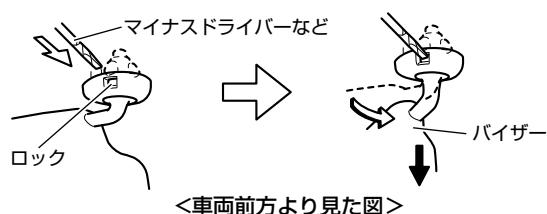
各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■ピラー周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

<バイザー取り付け部>

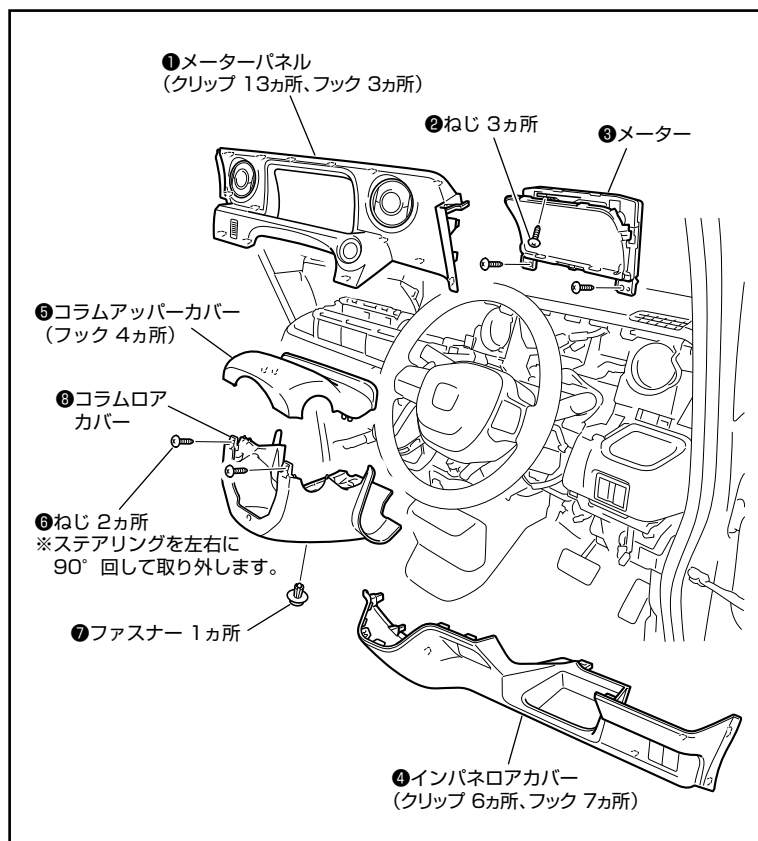


キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。



Memo

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



■メーター周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



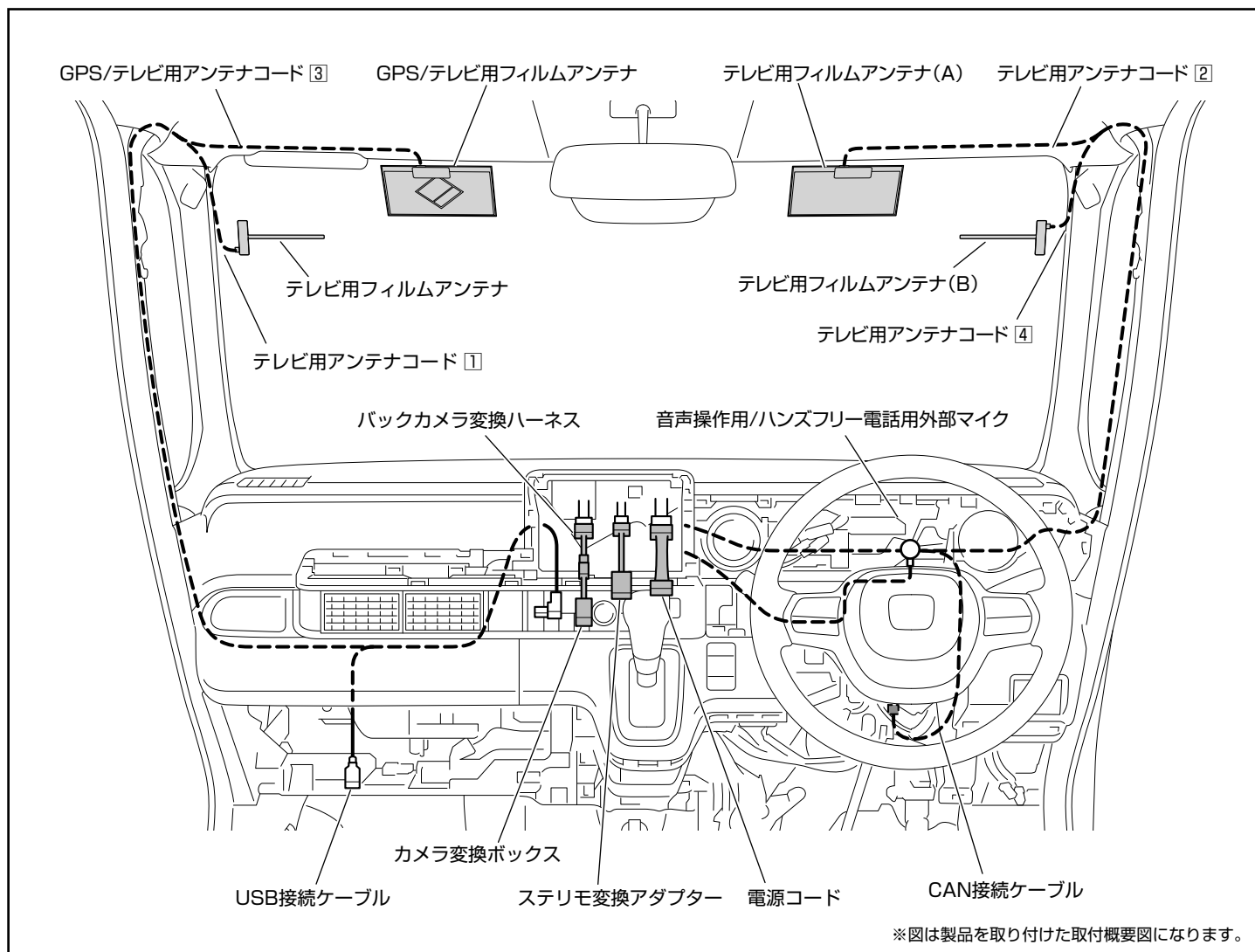
- 注意**
- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
 - ねじの紛失にご注意ください。



Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

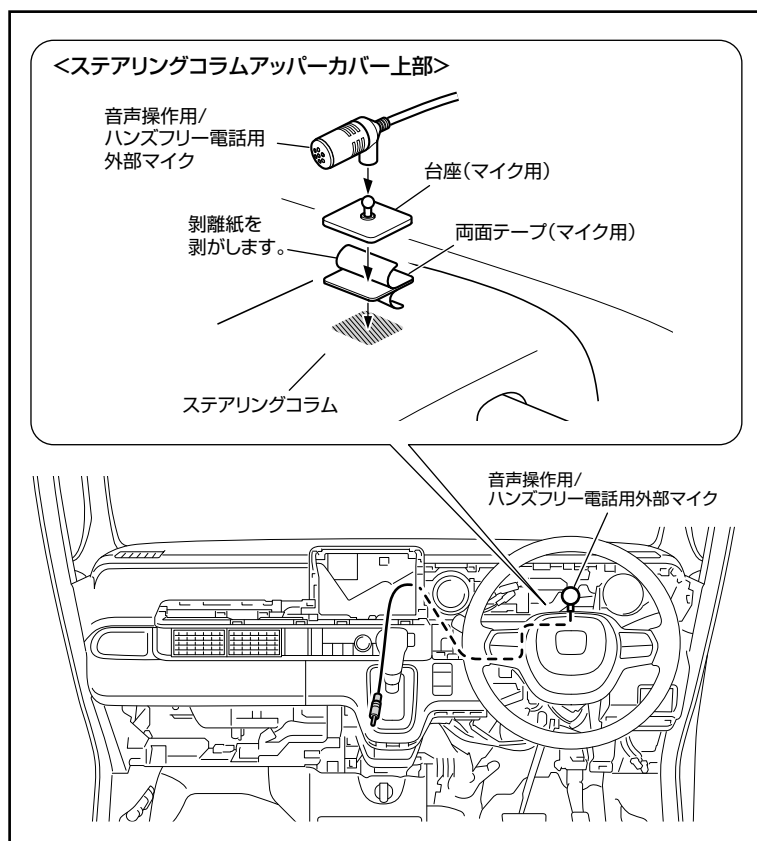
2. 取付概要図

※フィルムアンテナの貼り方については、ナビゲーション付属の取付説明書を参照してください。



※図は製品を取り付けた取付概要図になります。

3. 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクの取り付け



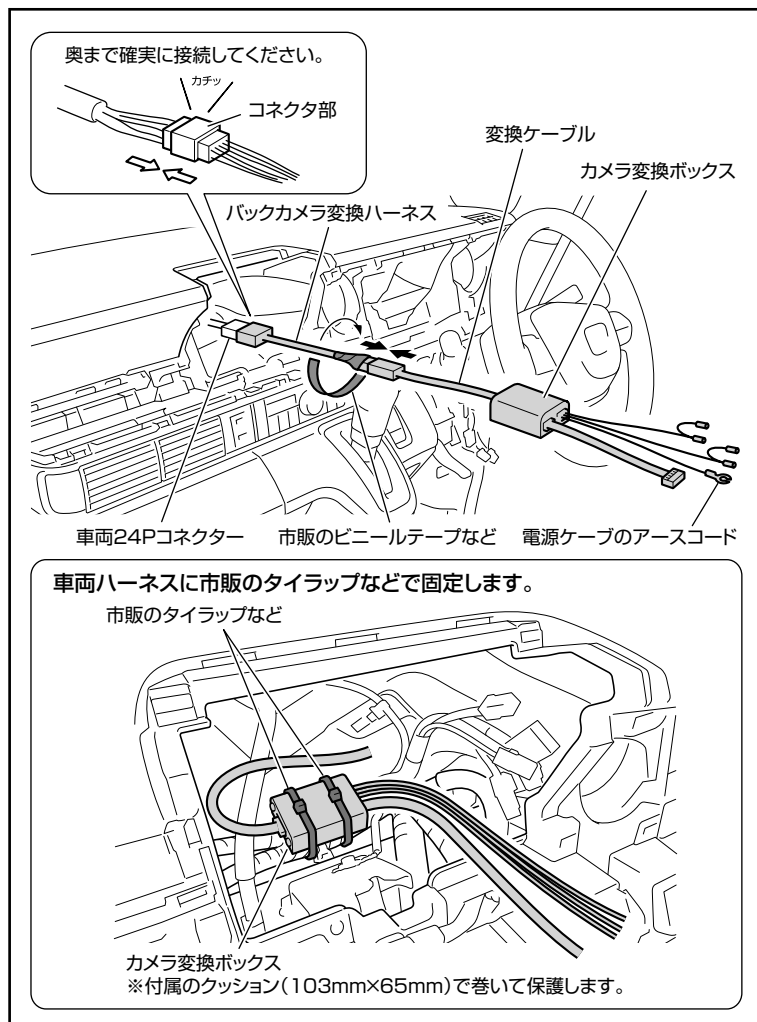
■音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクの取り付け

1. ステアリングコラムの上側に音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクを取り付けます。

⚠ 注意

- ステアリングの調整機構（チルト・テレスコピック）に影響の無い位置に取り付けてください。
- 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクのコードは、ハンドル操作やブレーキ操作、視界など運転操作の妨げにならないように配線してください。
- 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクは、ドライバーの声が拾いやすい場所に取り付けてください。発話するときに、姿勢が変わる様なことがあると、走行中の安全に支障をきたします。ドライバーの声が拾いやすい様に、マイクの向きや距離を考慮してから取り付けてください。
- 音声操作/ハンズフリー電話用外部マイクを取り付けないと、ハンズフリー及び音声認識機能が使えません。

4. カメラ変換ハーネスの接続



■カメラ変換ハーネスの接続

1. バックカメラ変換ハーネスをオーディオ取付部にある車両24Pコネクタに接続します。
2. 変換ケーブルをバックカメラ変換ハーネスに接続します。

⚠ 注意

コネクタの抜け防止のため、接続部に市販のビニールテープなどを巻いてください。

4. 変換ケーブル、AVN接続ケーブル、電源ケーブルをカメラ変換ボックスに接続します。

<カメラ変換ボックス接続図>

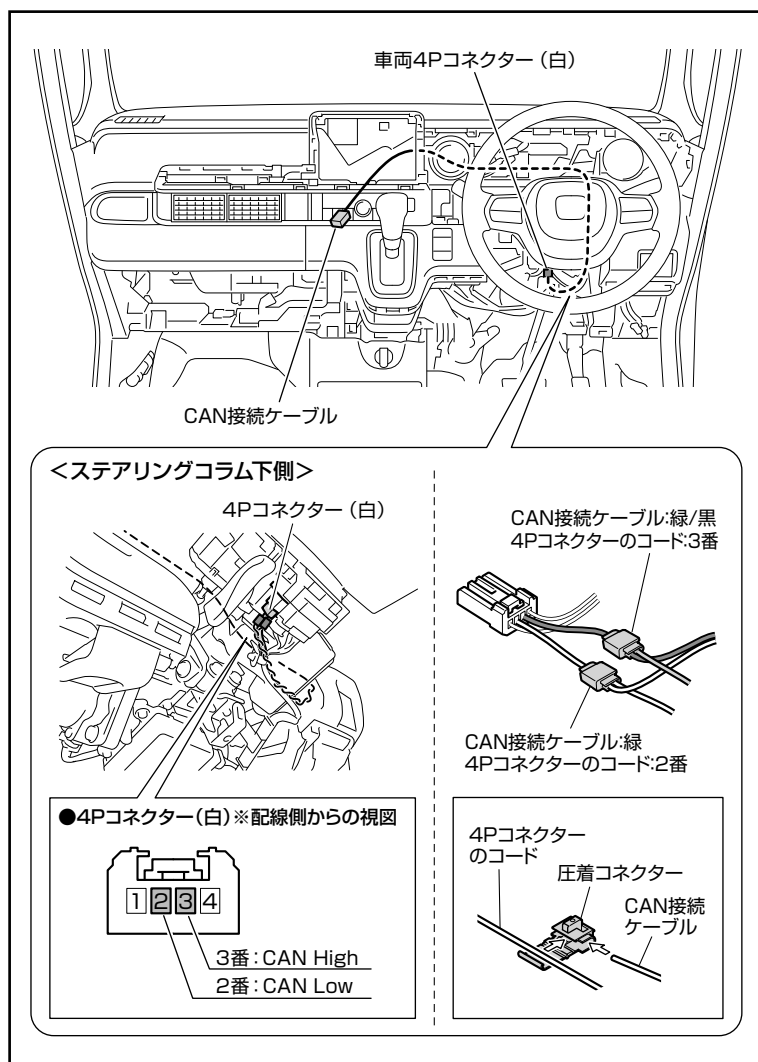


5. カメラ変換ボックスを車両ハーネスに市販のタイラップなどで固定します。
6. 電源ケーブルのアース端子を車両の金属部分に接続します。

⚠ 注意

必ずテスターで導通の確認をしてください。

5. CAN接続ケーブルの接続



■CAN接続ケーブルの接続

(ステアリング連動バックビューガイド線を使用する場合)

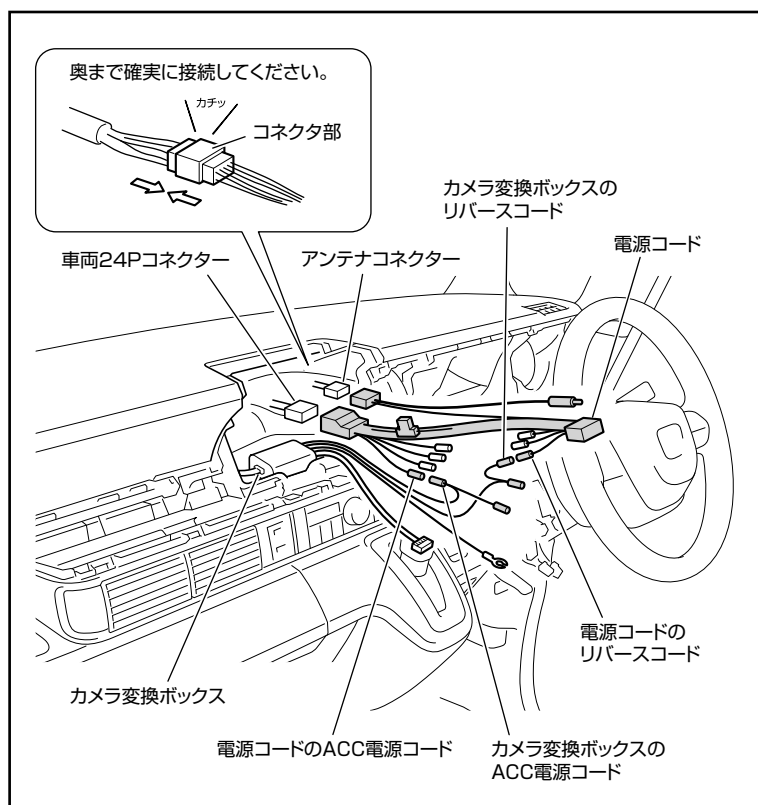
1. ステアリングコラム下側の車両4Pコネクタ (白) のCAN信号線にCAN接続ケーブルを圧着コネクタで接続し、オーディオ取付部まで配線します。

	CAN 接続ケーブル	4P コネクタ
CAN High	緑 / 黒	3 番
CAN Low	緑	2 番

⚠ 注意

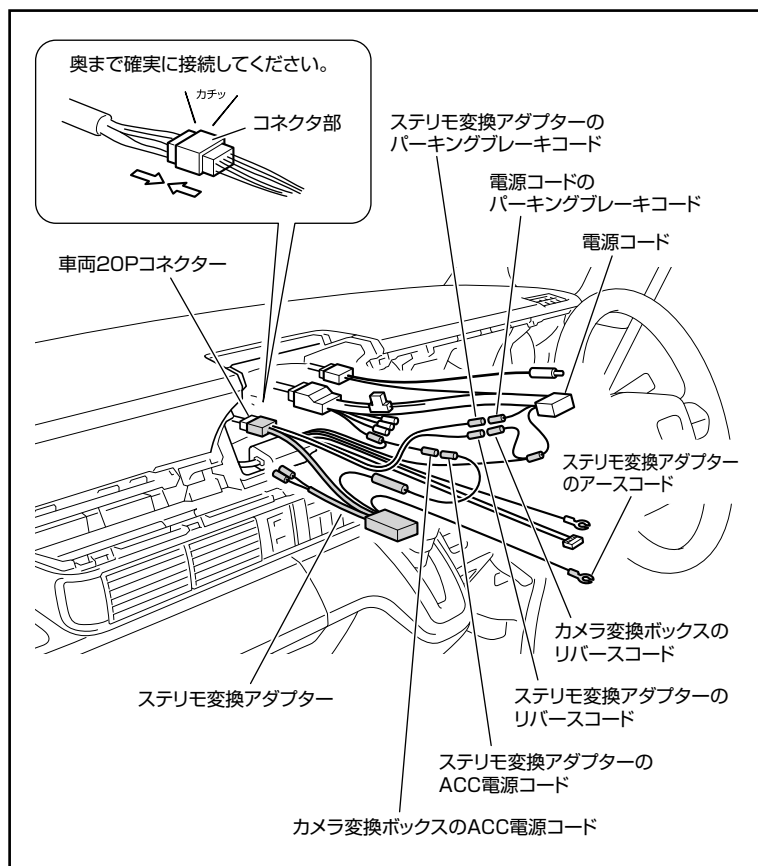
- 圧着コネクタはプライヤーで確実に圧着してください。
- 車両配線を断線させないようにご注意ください。
- 本説明書指定の取付け方法・取付け位置に正しく取付けなかった場合、車両の走行・動作に支障をきたすおそれがございます。間違えないように確実に取付けを行ってください。

6. 各ケーブルの接続



■電源コードの接続

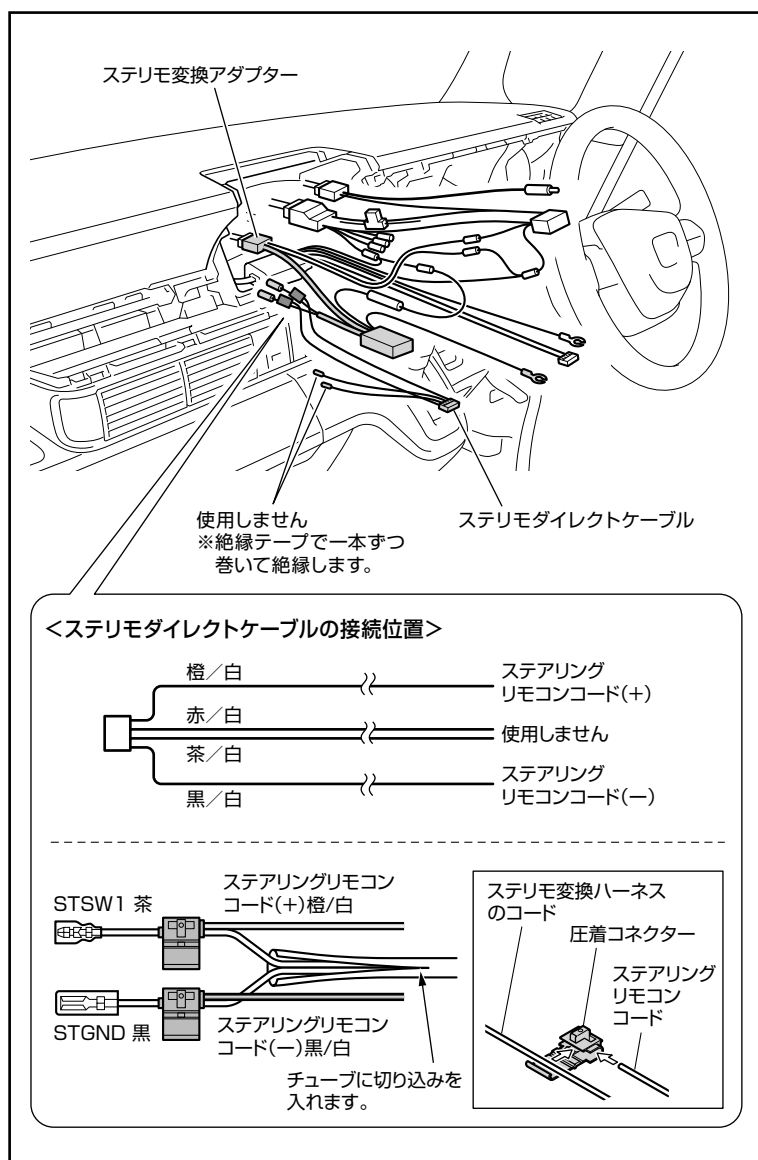
1. 電源コードをオーディオ取付部にある車両24Pコネクタとアンテナコネクタに接続します。
2. 接続図を参照し、電源コードのACC電源コードをカメラ変換ボックスのACC電源コードに接続します。
3. 接続図を参照し、電源コードのリバースコードをカメラ変換ボックスのリバースコードに接続します。



■ステリモ変換アダプターの接続

1. ステリモ変換アダプターをオーディオ取付部にある車両20Pコネクタに接続します。
2. 接続図を参照し、ステリモ変換アダプターのパーキングブレーキコードを電源コードのパーキングブレーキコードに接続します。
3. 接続図を参照し、ステリモ変換アダプターのリバースコードをカメラ変換ボックスのリバースコードに接続します。
4. 接続図を参照し、ステリモ変換アダプターのACC電源コードをカメラ変換ボックスのACC電源コードに接続します。
5. ステリモ変換アダプターのアース端子を車両の金属部分に接続します。

⚠ 注意 必ずテスターで導通の確認をしてください。



■ステリモダイレクトケーブルの接続

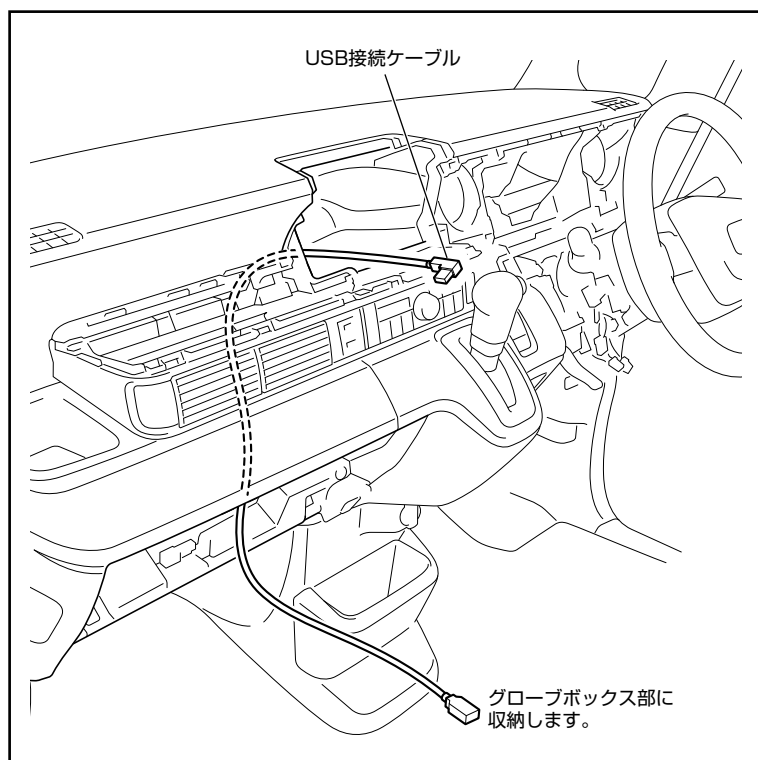
1. 接続図を参照し、ステリモダイレクトケーブルのステアリングリモコンコード(+) (-)をステリモ変換アダプターのSTSW1、STGNDに接続します。

ステリモ変換アダプター	ステアリングリモコンコード
STSW1 茶	橙 / 白
STGND 黒	黒 / 白

⚠ 注意

- 圧着コネクタはプライヤーで確実に圧着してください。
- コードを断線させないようにご注意ください。
- 本説明書指定の取付け方法・取付け位置に正しく取付けなかった場合、車両の走行・動作に支障をきたすおそれがございます。間違えないように確実に取付けを行ってください。

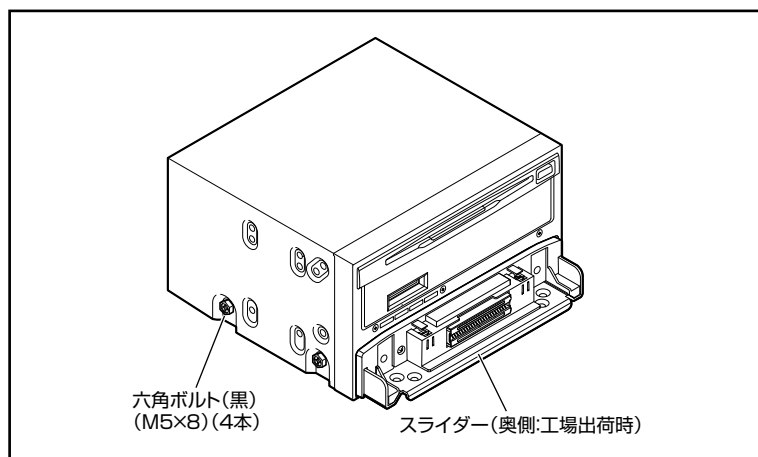
7. USB接続ケーブルの配線



■USB接続ケーブルの配線

1. USB接続ケーブルをオーディオ取付部からグローブボックス部に配線します。

8. 取付ブラケットの取り付け



XF11NX2 の場合

着座位置によってはディスプレイが若干前方視界を遮る場合があります。

■ディスプレイユニットの前後位置

工場出荷時の状態からスライダーを変更する必要はありません。



注意

スライダーにガタつきがある場合は、六角ボルト(黒)(M5×8) (4本)に緩みが無いか確認してください。

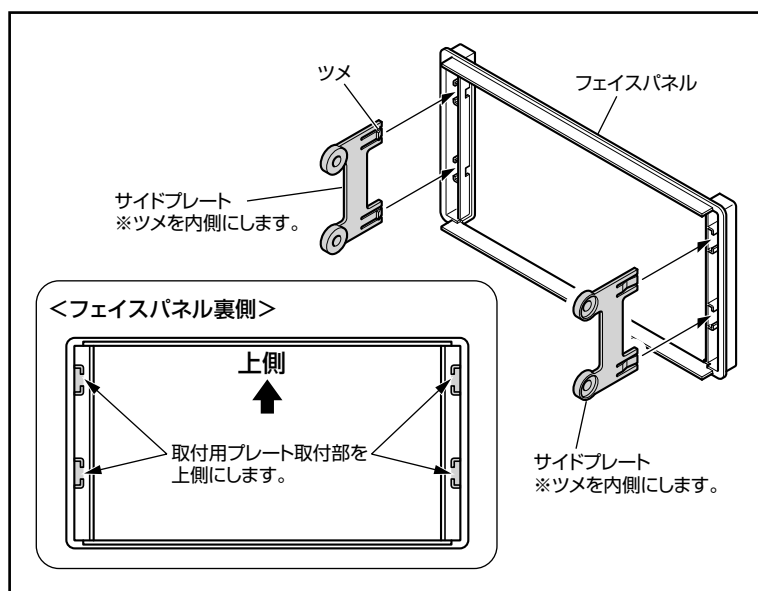
■取付ブラケットの取り付け

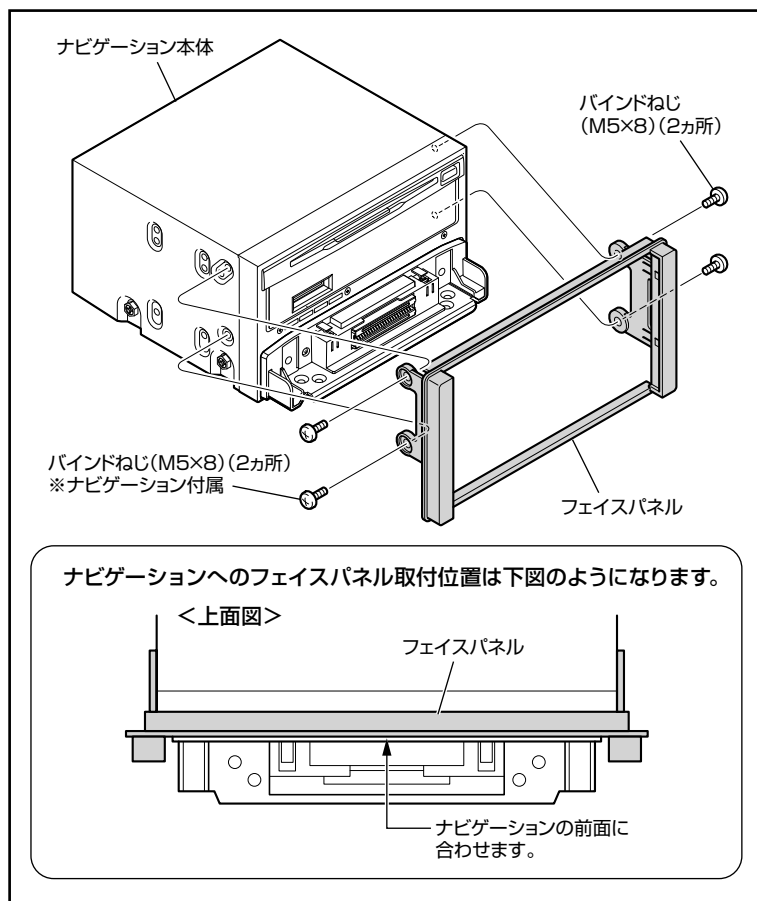
1. サイドプレートをフェイスパネルに取り付けます。



注意

- フェイスパネルの上下に注意してください。
- サイドプレートのツメを内側にして取り付けてください。



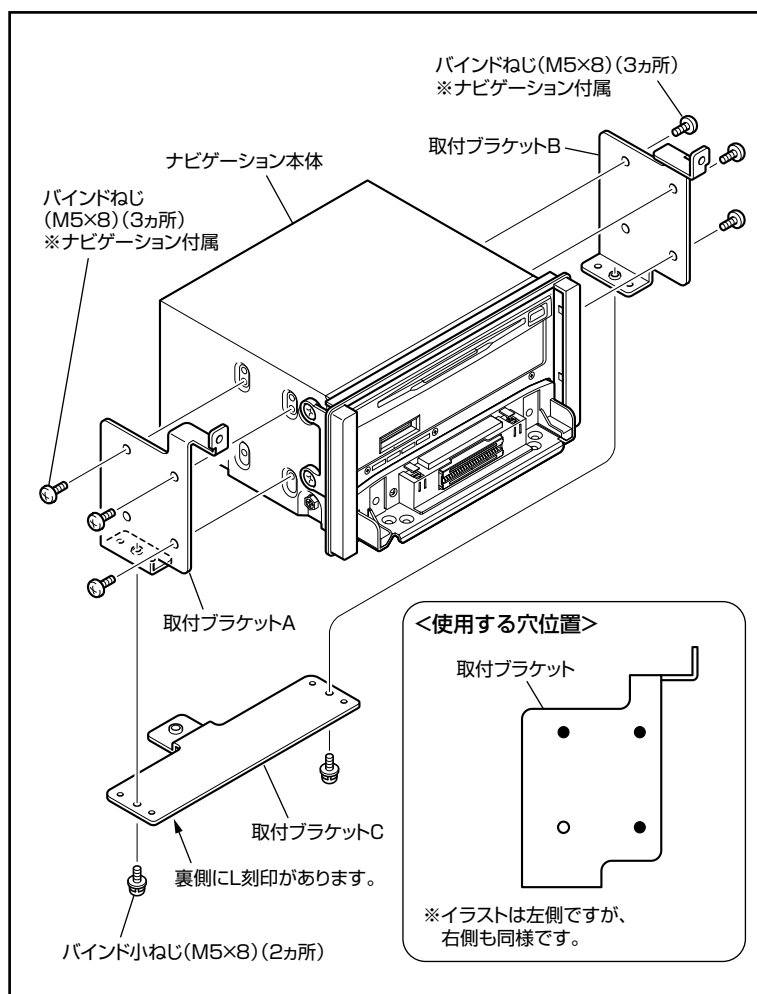


2. フェイスパネルをナビゲーション本体に取り付けます。



注意

フェイスパネルの取付位置に注意してください。

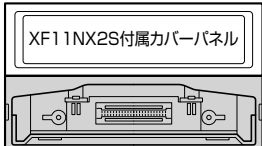
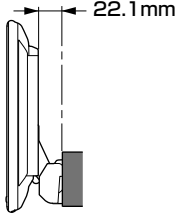
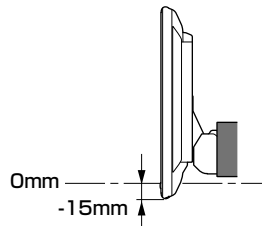


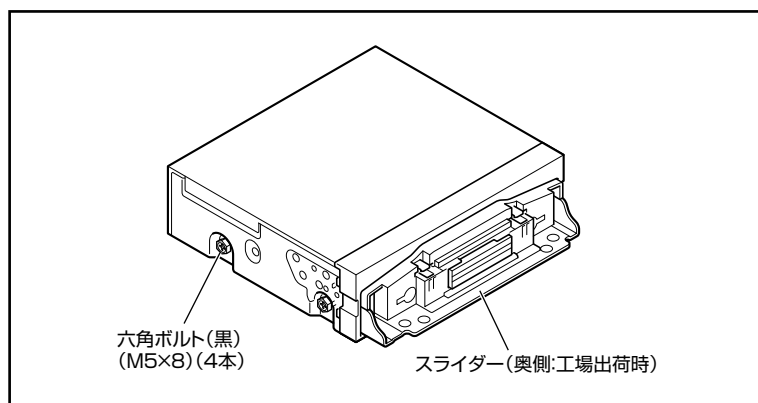
3. 取付ブラケットA、B、Cをナビゲーション本体に取り付けます。

XF11NX2S の場合

■推奨取付位置

1. 本体とディスプレイユニットの取付位置は下図を参照してください。

本体取付位置	ディスプレイユニット前後位置	ディスプレイユニット上下位置※
下段  XF11NX2S付属カバーパネル	後方（工場集荷時）  22.1mm	-15mm  0mm -15mm



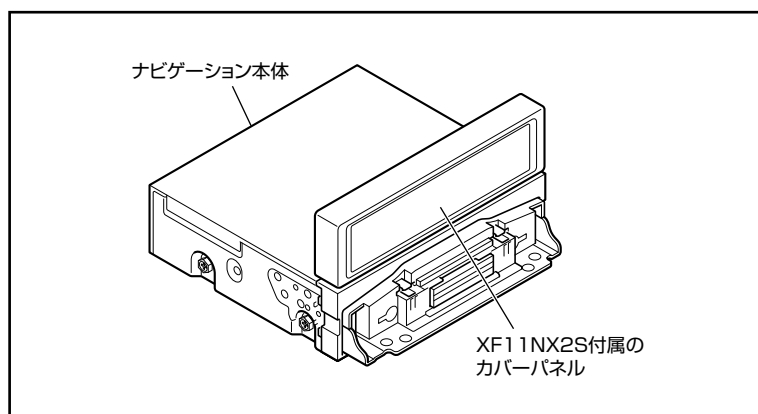
■ディスプレイユニットの前後位置

工場出荷時の状態からスライダーを変更する必要はありません。



注意

スライダーにガタつきがある場合は、六角ボルト(黒)(M5×8)(4本)に緩みが無いか確認してください。



■取付ブラケットの取り付け

1. XF11NX2S付属のカバーパネルを本体に取り付けます。



Memo

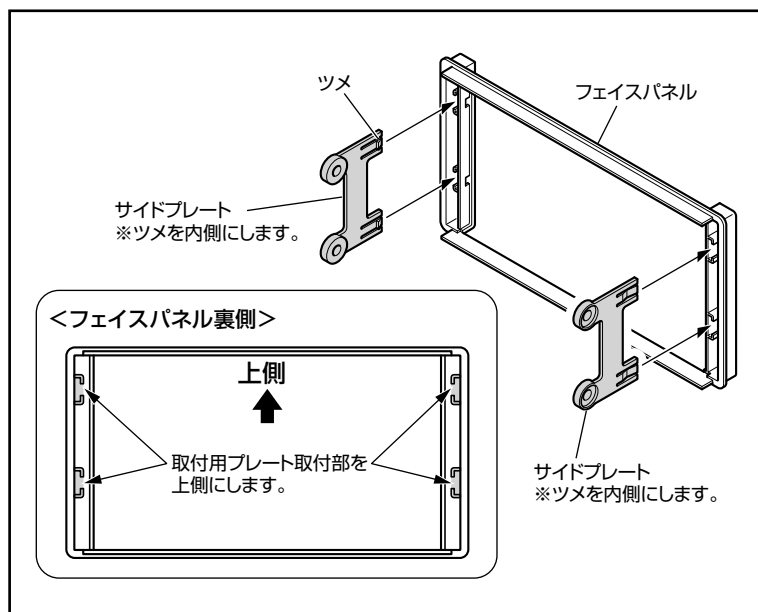
XF11NXS付属の取付説明書を参照して取り付けてください。

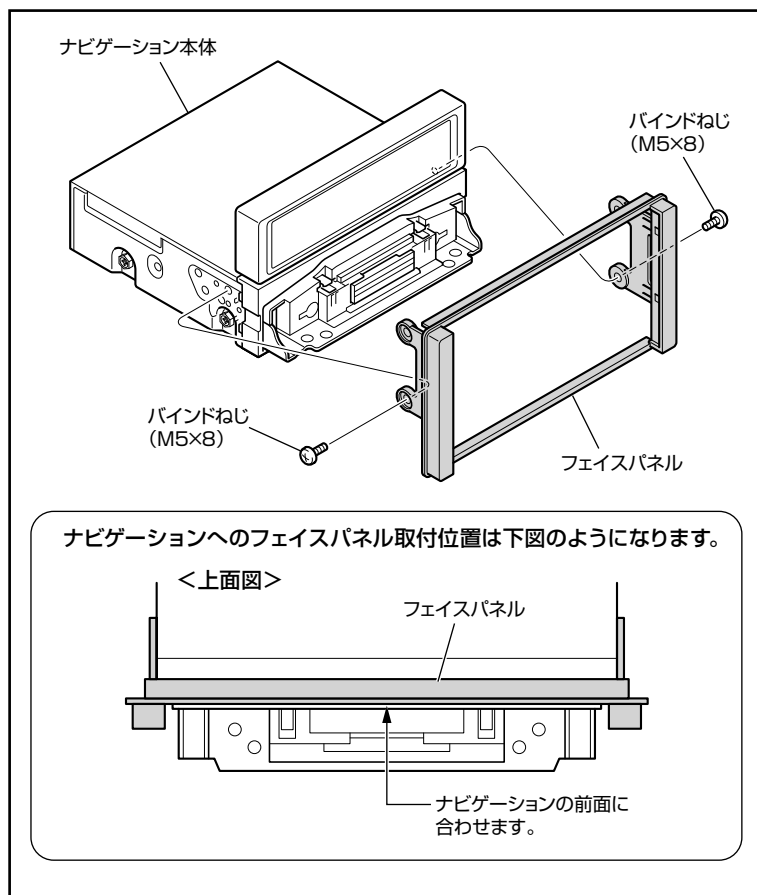
2. サイドプレートをフェイスパネルに取り付けます。



注意

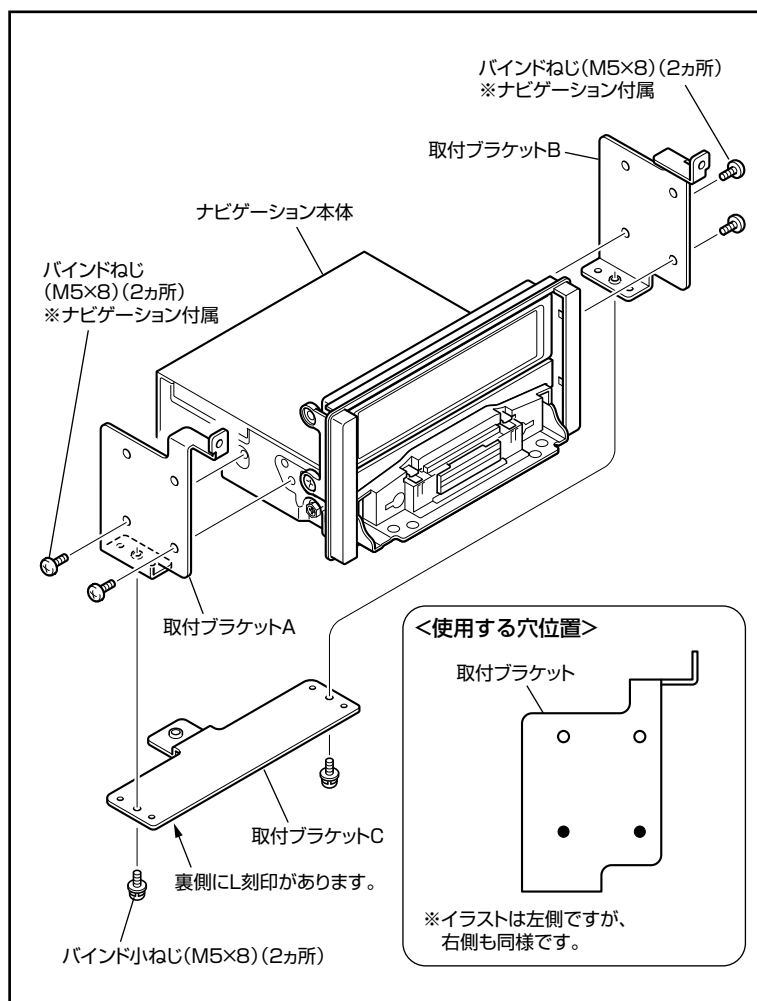
- フェイスパネルの上下に注意してください。
- サイドプレートのツメを内側にして取り付けてください。





3. フェイスパネルをナビゲーション本体に取り付けます。

注意 フェイスパネルの取付位置に注意してください。



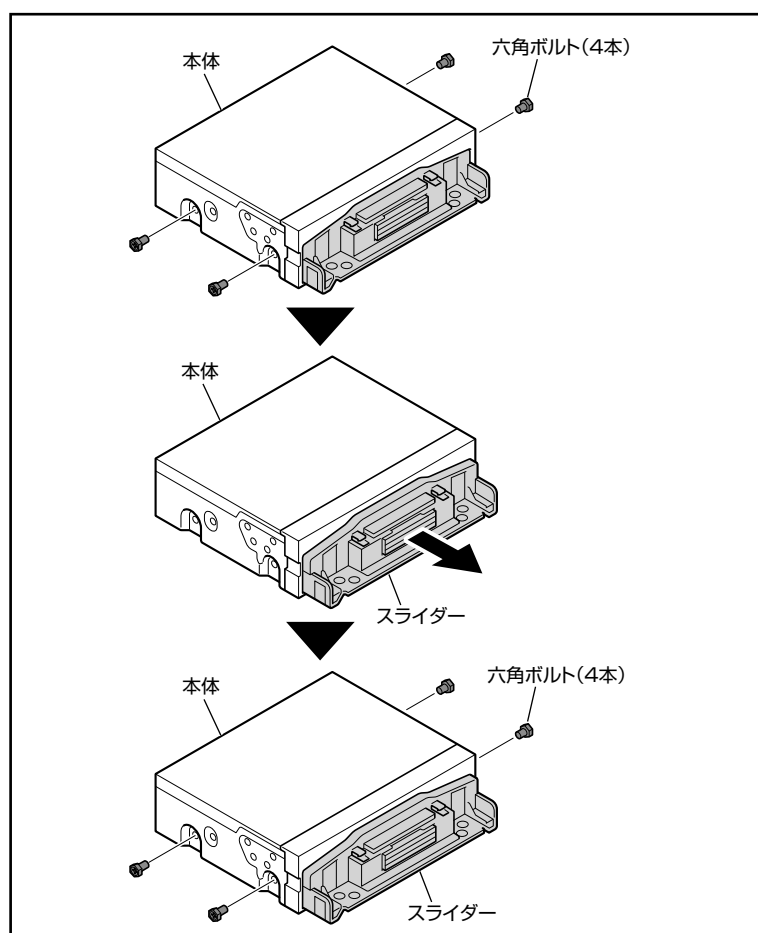
4. 取付ブラケットA、B、Cをナビゲーション本体に取り付けます。

DA11Z の場合

■推奨取付位置

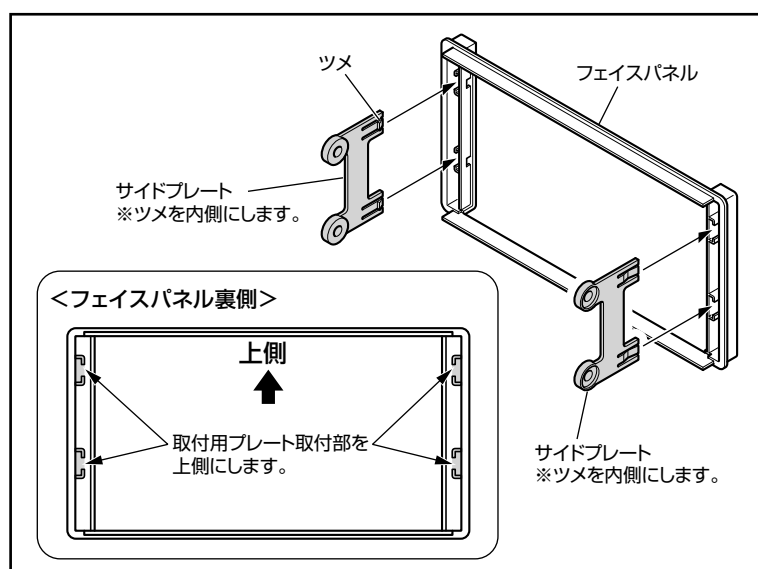
1. 本体とディスプレイユニットの取付位置は下図を参照してください。

本体取付位置	ディスプレイユニット前後位置	ディスプレイユニット上下位置
下段	手前側	-15mm



■ディスプレイユニットの前後位置

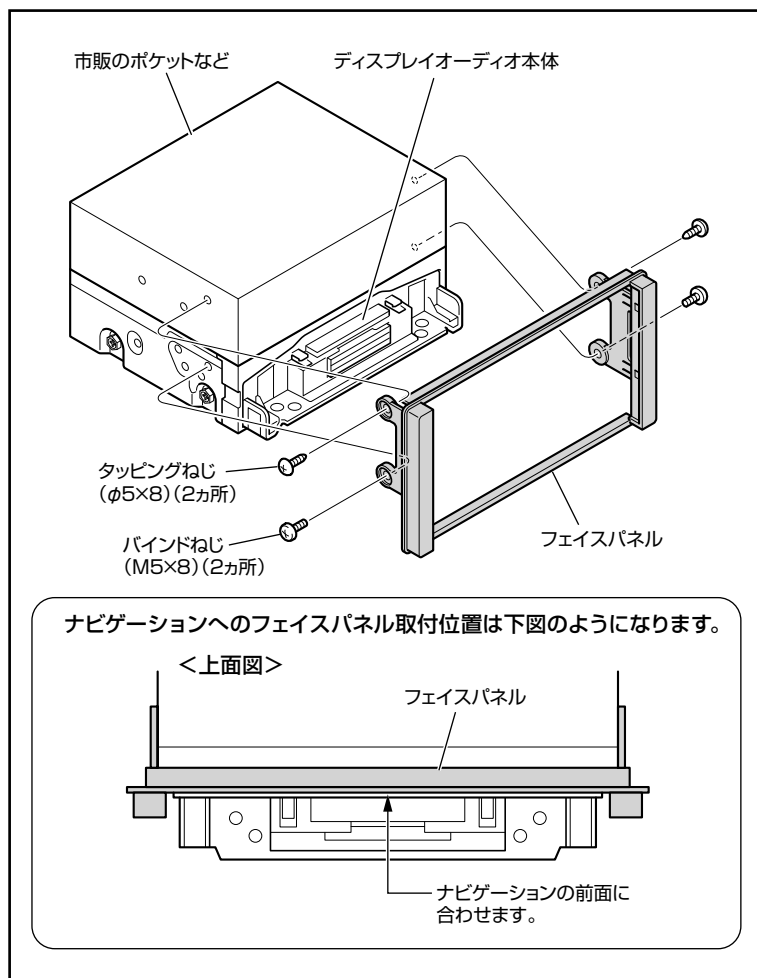
1. 本体の両側に固定されている六角ボルト（4本）を取り外します。
2. スライダーを手前に引き出します。
(奥側へ戻す場合は、スライダーを押し込んでください。)
3. 六角ボルト(4本)を取り付け、スライダーをしっかり固定します。



■取付ブラケットの取り付け

1. サイドプレートをフェイスパネルに取り付けます。

⚠ 注意	●フェイスパネルの上下に注意してください。
	●サイドプレートのツメを内側にして取り付けてください。

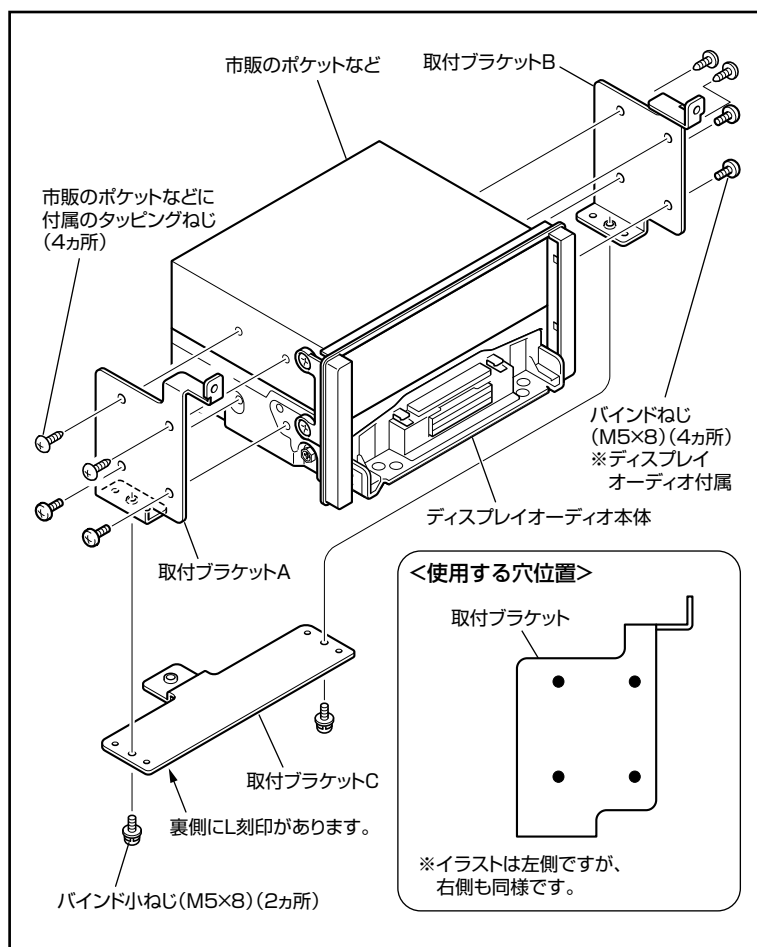


2. フェイスパネルをナビゲーション本体に取り付けます。



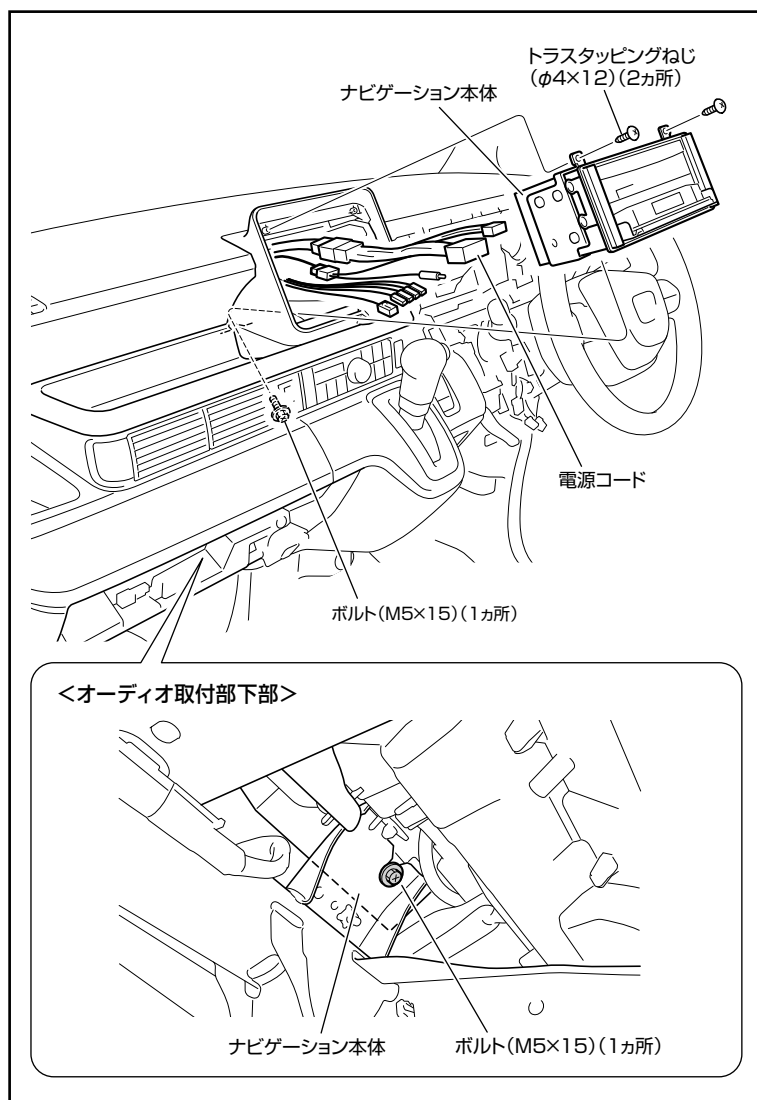
注意

フェイスパネルの取付位置に注意してください。



3. 取付ブラケットA、B、Cをナビゲーション本体に取り付けます。

9. 本体の取り付け



■本体の取り付け

ここでの説明はXF11NX2です。
XF11NX2S/DAF11Z/DAF9Zも同様に取付けてください。

1. センタークラスターパネルを復元します。
2. 接続図を参照して配線を接続します。

⚠ 注意

「バックグラウンドサーチ」機能が正常に働くように、ナビゲーションのアンテナ端子は必ず下記の組み合わせ通りに接続してください。

アンテナコード (コード番号)	①	②	③	④
ナビ背面の アンテナ端子位置	1	2	3	4

3. 本体をオーディオ取付スペースに取り付けます。

⚠ 注意

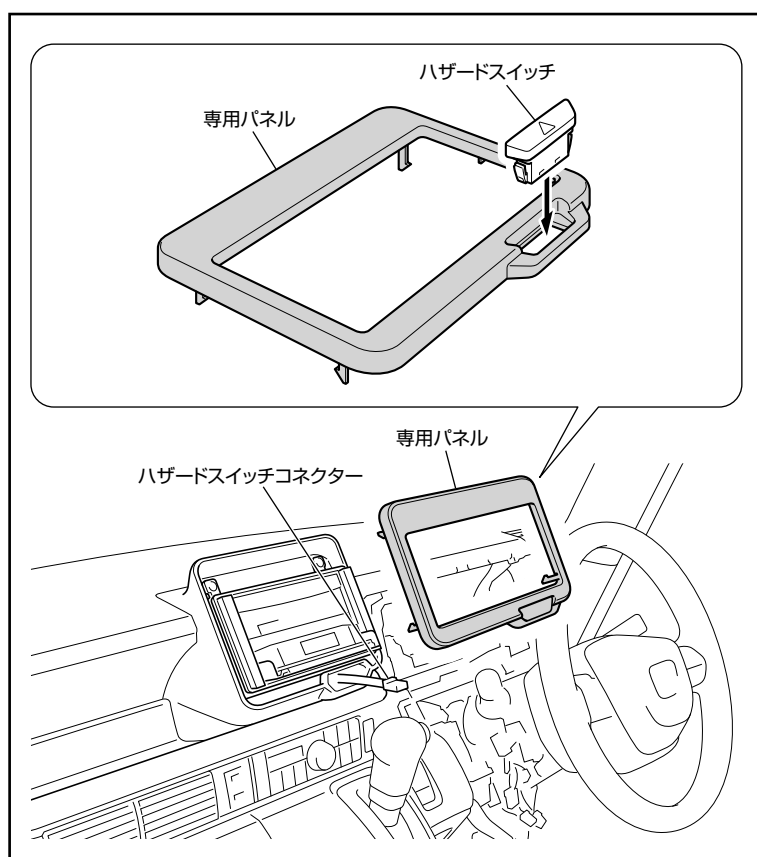
ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

■専用パネルの取り付け

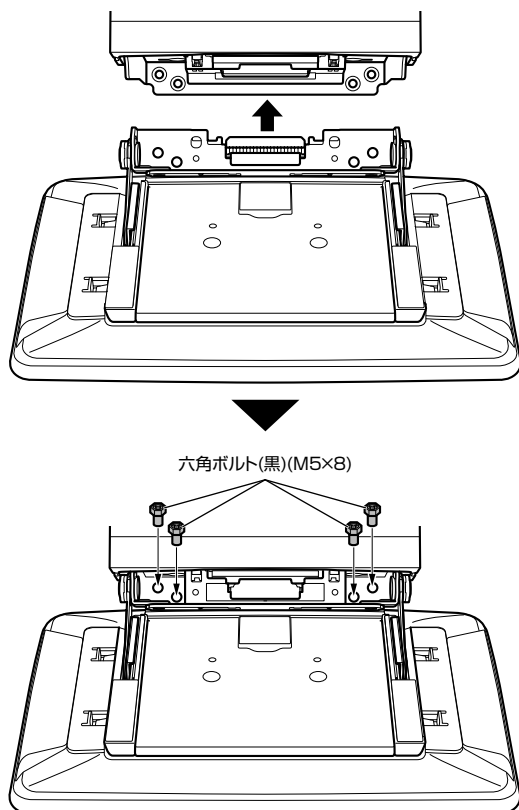
1. 純正のオーディオパネルからハザードスイッチを取り外し、専用パネルにハザードスイッチを取り付けます。
2. ハザードスイッチコネクターを接続し、専用パネルをセンタークラスターパネルに取り付けます。

⚠ 注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。



10. ディスプレイユニットの取り付け (XF11NX2Sの場合)



XF11NX2S に付属の「ディスプレイユニット専用取付説明書」を合わせて参照してください。XF11NX2/DA11Z の場合は付属の取付説明書を参照してディスプレイユニットを取り付けてください。

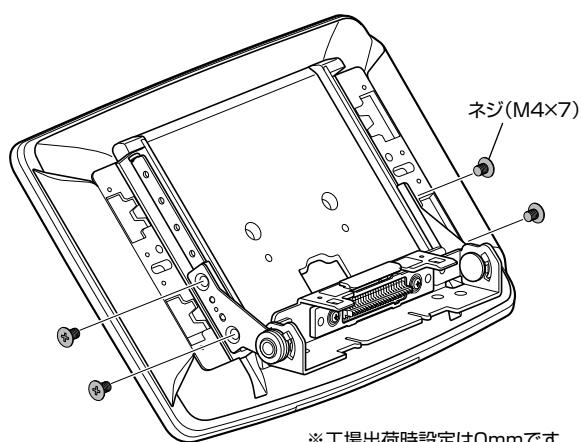
■ディスプレイユニットの取り付け

1. ディスプレイユニットを本体のスライダーに差し込み、4本の六角ボルト(黒) (M5×8) で固定します。



注意

ディスプレイユニットと本体を六角ボルトで固定していない状態でディスプレイの角度調整は行わないでください。電源が入らなくなる場合があります。



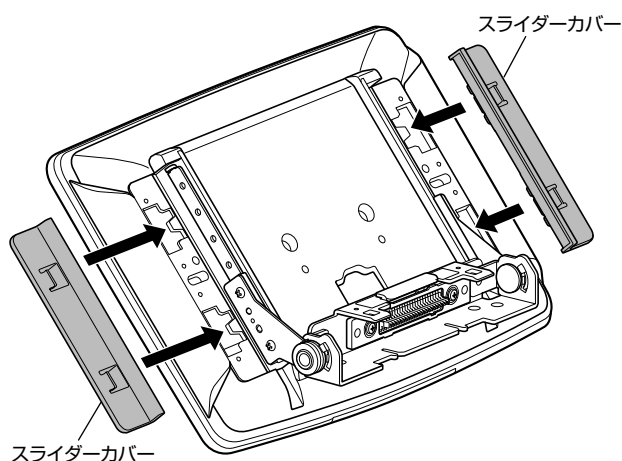
2. ディスプレイユニット側面の4本のネジを外し、スライドさせてディスプレイユニットの上下位置を調整します。



Memo

ディスプレイユニットの上下位置については、【ディスプレイユニット上下位置】を参照してください。

3. ディスプレイユニットの上下位置が決まったら、外した4本のネジでしっかり固定する。

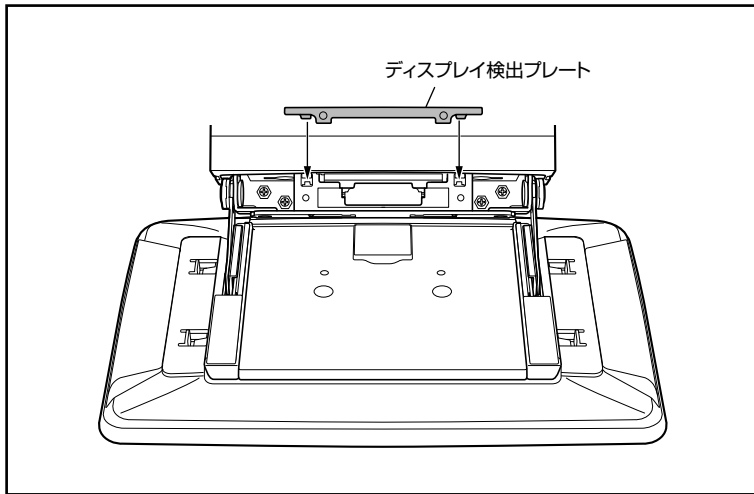


4. スライダカバーをディスプレイユニット裏面に両側から取り付けます。

スライダカバー

ツメ

スライダカバーを外すときは、ツメを押し込んでスライドさせてください。

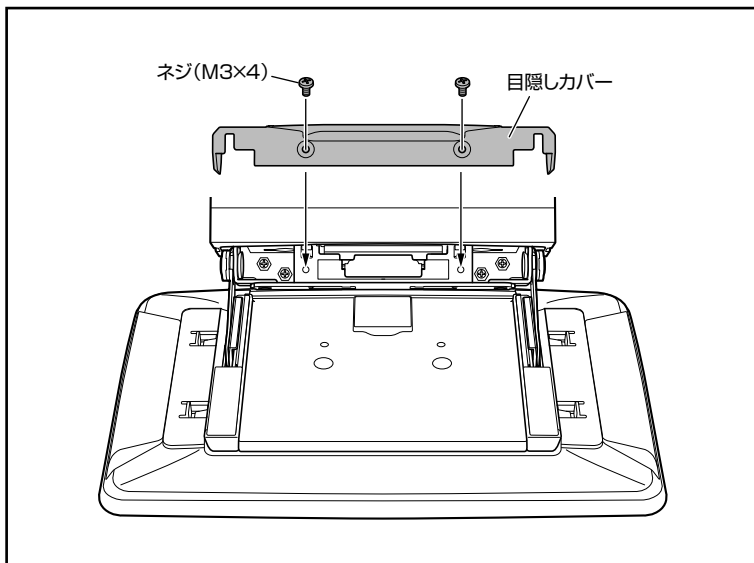


5. ディスプレイ背面のレールが隠れるように、ディスプレイシールを貼り付けます。

 Memo	ディスプレイシールはレールが見えるのが気になる場合のみカットして貼ってください。
---	--

6. ディスプレイ検出プレートを取り付けます。

 Memo	ディスプレイ検出プレートを取り付けしないとディスプレイに電源が入りません。必ず取り付けてください。
---	---



7. 目隠しカバーを2本のネジ（M3×4）で取り付けます。
8. ディスプレイの角度を見やすい位置に調整します。

11.車両部品の復元

■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

 注意	ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
---	------------------------

12.車両部品の動作確認

■動作確認

1. 電源が入ることを確認します。

 注意	バッテリーのマイナス端子を接続する際にステアリングが0時の位置に合っていることを必ずご確認ください。
---	--

2. 「[8] 接続確認/システム設定」を参照し、接続状況を確認します。

【ナビゲーションの場合】

ナビゲーションの場合、生産時期によって製品に格納されている車種専用データが異なる場合があります。車種専用データが同梱されていない場合は、アルパインホームページからダウンロードしてください。
<https://www.alpine.co.jp/support/download/>



■車種専用チューニングの手順

車種 / グレード、組み合わせる製品によって設定が異なります。以下手順にて操作してください。

【操作手順】

製品起動時に「ようこそ」画面が表示された場合は **はじめる** にタッチしてください。(車種専用チューニング画面へ移行します)
 「ようこそ」画面が表示されない場合は以下手順で設定を行ってください。



1. **(⬆) (メニュー)スイッチ ▶ 設定 ▶ 車種専用チューニング ▶ 車種選択 ▶ リストから選択**
 2. **メーカーを選択 ▶ 決定 ▶ 車種を選択 ▶ 決定**
 3. **接続機器の設定 ▶ 決定**
 - ・カメラ接続 : **リアカメラ 純正バックカメラ (ホンダ)**
 - ・サブウーファー : **あり** または **なし**
 - ・ステアリングリモコン : **設定する**
 - ・リアビジョン[®] : **あり** または **なし**
- ※リアビジョン設定がある車種を選択し、リアビジョンリンク対応リアビジョンを設定している場合のみリアビジョン選択画面が表示されます。
4. **設定内容を確認 ▶ 決定 ▶ メッセージを確認 ▶ はい**
 5. 再起動後、設定した車種のオープニング画面で起動すれば設定終了です。

【ディスプレイオーディオの場合】

■車種専用チューニングを行います

アルパインホームページから車種専用チューニングデータをダウンロードしていただく事で、専用オープニング画面や、アルパイン製カメラ接続時のカメラガイド線設定、サウンドチューニングなどが簡単に行えます。詳しい手順はホームページを参照してください。

最新の車種専用データはアルパインホームページからダウンロードできます。
<https://www.alpine.co.jp/support/download/>



【設定手順】

車種専用データを格納したUSBメモリをUSB接続ケーブル(黒)に接続し、以下手順にて操作してください。

1. **⏏ (HOME) ▶ 設定 ▶ システム ▶ 情報/更新 ▶ 車種専用チューニング**
2. **更新**
3. 確認メッセージが出たら **OK**
4. 再起動後、設定した車種のオープニング画面で起動すれば設定完了です。

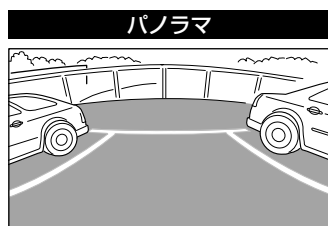


システムの再起動が完了するまでは本機の電源をOFFにしないでください。

6

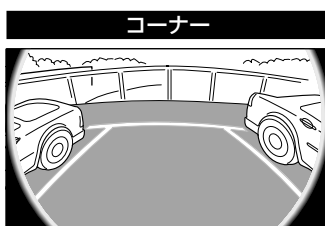
リアワイドカメラ映像パターンの切り替え方法

本機を使用してホンダ純正リアワイドカメラを接続した場合、アルパイン製ナビゲーションの画面にて映像パターンを切替えます。各映像パターン選択時の表示方法は下記を参照してください。



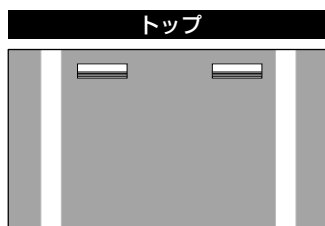
●パノラマビュー

車両後方を全体的に映す映像です。主に車両後方を全体的に確認したいときにご利用ください。



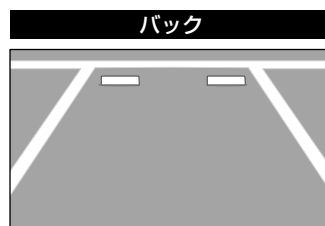
●全画角表示

カメラの最大画角を表示します。



●トップビュー

車両上方から真下方向を映す映像です。主に車両後方の段差、縁石、車止めなどを確認するときにご利用ください。



●バックビュー

車両後方を映す映像です。主に車両後退時に後方を確認するときにご利用ください。



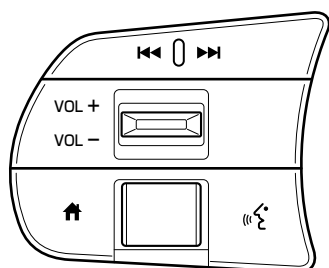
- コーナービューを選択した時のカメラ映像はカメラの最大画角を表示した画像となります。
(ホンダ純正リアワイドカメラがコーナービュー機能に対応していないため)
- カメラ仕様により画面下部に実際のカメラ映像が表示されない範囲があります。

7

純正ステアリングスイッチの操作について

純正ステアリングスイッチでアルパインナビゲーション/ディスプレイオーディオの以下の操作に対応します。

※車種専用チューニング(P18)が必要です。



⏮ 0 ⏭	選曲/選局のアップ/ダウン
VOL + VOL -	オーディオの音量のアップ/ダウン
📶	■通常時 短押し：押すごとに次のソースに切り替わります。 長押し：ミュートON/OFF ■ハンズフリー時 着信時に押すと通話を開始します。 通話時に押すと通話を終了します。



上記は初期設定状態の動作です。ナビゲーションの「ステアリングリモコンキー割り当て機能」を使用する事で、別の機能を割り当てることができます。詳しくはナビゲーションの取扱説明書を参照してください。